

事業シート（概要説明書）

予算事業名	「国際工芸アワードとやま」開催事業		事業開始年度	2019		
上位施策事業名	質の高い文化の創造と世界への発信		担当局・部名	生活環境文化部		
根拠法令等			担当課・係名	文化振興課		
事務区分	■自治事務 □法定受託事務		作成責任者	吉尾		
実施の背景	近年、デザインや斬新な機能を活かした工芸が新たな価値を持ち、優れた芸術作品として世界で高い評価を受けていることから、平成29年度に伝統工芸産地を持つ北陸三県連携で工芸の魅力を国内外に発信する多彩なプログラムを実施したところ、大変高い評価を得た。					
目的 (何をどうしたいのか)	上記の成果を踏まえ、本県単独で、工芸の新しい潮流にふさわしい可能性に満ちた若き工芸家を顕彰する公募展を開催することで若手工芸作家の作品発表の場を創出し、県民が国内外の優れた工芸作品に親しむ場を設けるとともに世界に向け工芸の魅力を発信する。					
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	・公募展:50歳以下の工芸に携わる作家、職人、デザイナー等 ・展覧会:県民		対象者数(全住民に対する割合)		
				1,042,998	人(100%)	
	実施方法	□直接実施 ■業務委託 又は □指定管理 (委託先又は指定管理者:㈱PCOほか4社・1共同企業体)				
		□補助金〔直接・間接〕(補助先: 実施主体:) □貸付(貸付先:) □その他()				
事業内容 (手段、手法など)	事業内容(箇条書き)		事業費		活動指標	
	作品の公募、審査、展覧会、授賞式、協同制作プログラムを3年サイクルで実施					
	2019実績	公募 1次審査 展覧会開催準備	9,369 3,723 1,320	千円	応募者数、参加国数	
	2020実績	公式ウェブサイト管理・制作 2次審査 展覧会開催 授賞式開催 作品輸送	2,712 2,626 12,441 10,802 5,130	千円	展覧会観覧者数	
	2021予定	作品輸送 巡回展展示経費 協同制作プログラム 工芸シンポジウム	6,600 2,340 6,000 3,000	千円		
関連事業 (同一目的事業等)	金沢市:金沢・世界工芸コンペティション(48,000千円、3年に1度公募展を開催) 富山市:富山ガラス大賞展(57,000千円、3年に1度公募展を開催)					
コスト	2021年度(予算)		2020年度(決算)		2019年度(決算)	
	事業費合計		17,940千円	33,711千円	14,412千円	
	事業費内訳 (2020年度分)		・公式ウェブサイト管理・制作(記事更新、応募者からの問合せ対応) 2,712 ・2次審査運営(審査員謝礼・旅費、応募書類翻訳等) 2,626 ・授賞式開催(式開催経費のほか賞金400万円、入賞者向けエクスカージョン含む) 10,802 ・展覧会会場設営(設計、設営・展示台等制作、サイン・観覧チケットデザイン) 12,441 ・作品輸送経費 5,130			
	総事業費		21,590千円	43,170千円	17,422千円	
財源 内訳	国支出金		8,970千円	13,312千円	千円	
	国支出金の内容		2021:文化庁補助金、2020:地方創生推進交付金 (2020は文化庁へ補助金申請したが採択されず、地方創生推進交付金を活用)			
	地方債		千円	千円	千円	
	その他特財		千円	3,000千円	千円	
	その他特財の内容		2020:(一財)地域創造助成金			
	一般財源		12,620千円	26,858千円	17,422千円	
財源合計		21,590千円	43,170千円	17,422千円		

事業シート（概要説明書）

予算事業名		「国際工芸アワードとやま」開催事業			事業開始年度	2019																																			
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	2020 年度	2019 年度	2018 年度																																		
		公募展（アワード）応募者数		人	募集は2019のみのため値なし	709/440	/																																		
		上記応募者の国・地域数		国・地域	募集は2019のみのため値なし	62/40	/																																		
		展覧会観覧者数		人	7,500/15,000	開催は2020のみのため値なし	/																																		
	単位当たりコスト	総事業費	/	2019 公募展応募者数 2020 展覧会観覧者数	5,756	24,573	/																																		
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	①国内外の若手作家の作品発表の場を創出するとともに県内作家の創作意欲向上に資する ②県民が国内外の優れた工芸に親しむ場を創出する 作家の活動成果を発表し、それを県民が鑑賞できることが重要であり、芸術文化の振興と芸術文化に親しむ機会の充足度を指標とする ③工芸の富山を世界に向けて発信する 富山の魅力発信につながるものであり、ブランド力向上を指標とする																																							
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	2020 年度	2019 年度	2018 年度																																		
		県の芸術文化振興に満足している人の割合		%	21.4/24.9	22.7/26.6	/																																		
		県内において芸術文化に親しむ機会が充足されていると感じている人の割合		%	40.1/39.6	36.0/46.7	/																																		
富山のブランド力アップが図られていると思う人の割合		%	21.0/24.7	22.5/22.6	/																																				
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）		・公募展には国内外から近隣のコンペティションを上回る数の応募があっただけでなく、表現力や独創性に富む作品が入賞し、コロナ禍で一部事業を縮小しての開催となったことを差し引いても、若手工芸作家の発掘、顕彰を図り、世界へ向け発信するという点で大いに成果があった。 ・今後は国際的イベントゆえに嵩んだコストなどを見直し、より地元の工房・作家の意欲向上に資するものとするため、新たな作品制作への取組みや県内外での作品発表の機会の確保に向け支援していく。																																							
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>予算額 (千円)</th> <th>内容</th> <th>公募 頻度</th> <th>対象</th> <th>点数 制限</th> <th>申込料 (円)</th> <th>応募数 (点)</th> <th>入賞作品 (点)</th> <th>賞金総額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019金沢・世界工芸コンペティション(第4回)</td> <td>計48,000 (H29: 1,000 H30: 7,000 R1 :40,000)</td> <td>・公募展 ・表彰式 ・入賞作品と工芸作品の展覧会</td> <td>3年に1回</td> <td>2016年以降に制作した未発表の立体または平面作品</td> <td>1人(グループ・団体)につき1点</td> <td>5,000 外国居住者は無料</td> <td>526</td> <td>-</td> <td>9</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>富山ガラス大賞展2021(第2回)</td> <td>計57,000 (R1: 2,000 R2:12,000 R3:43,000)</td> <td>・公募展 ・表彰式 ・入賞作品展覧会 ・入賞者によるトーク</td> <td>3年に1回</td> <td>2018年4月以降に制作したガラス主体の作品</td> <td>1人(グループ・団体)につき2点</td> <td>無料</td> <td>1,126</td> <td>51</td> <td>9</td> <td>5,200</td> </tr> </tbody> </table>								名称	予算額 (千円)	内容	公募 頻度	対象	点数 制限	申込料 (円)	応募数 (点)	入賞作品 (点)	賞金総額 (千円)	2019金沢・世界工芸コンペティション(第4回)	計48,000 (H29: 1,000 H30: 7,000 R1 :40,000)	・公募展 ・表彰式 ・入賞作品と工芸作品の展覧会	3年に1回	2016年以降に制作した未発表の立体または平面作品	1人(グループ・団体)につき1点	5,000 外国居住者は無料	526	-	9	2,300	富山ガラス大賞展2021(第2回)	計57,000 (R1: 2,000 R2:12,000 R3:43,000)	・公募展 ・表彰式 ・入賞作品展覧会 ・入賞者によるトーク	3年に1回	2018年4月以降に制作したガラス主体の作品	1人(グループ・団体)につき2点	無料	1,126	51	9	5,200
名称	予算額 (千円)	内容	公募 頻度	対象	点数 制限	申込料 (円)	応募数 (点)	入賞作品 (点)	賞金総額 (千円)																																
2019金沢・世界工芸コンペティション(第4回)	計48,000 (H29: 1,000 H30: 7,000 R1 :40,000)	・公募展 ・表彰式 ・入賞作品と工芸作品の展覧会	3年に1回	2016年以降に制作した未発表の立体または平面作品	1人(グループ・団体)につき1点	5,000 外国居住者は無料	526	-	9	2,300																															
富山ガラス大賞展2021(第2回)	計57,000 (R1: 2,000 R2:12,000 R3:43,000)	・公募展 ・表彰式 ・入賞作品展覧会 ・入賞者によるトーク	3年に1回	2018年4月以降に制作したガラス主体の作品	1人(グループ・団体)につき2点	無料	1,126	51	9	5,200																															
特記事項		北陸三県で実施した「国際北陸工芸サミット」事業について （メイン開催 H29: 富山県、R1: 福井県、R3: 石川県） H29富山県での事業内容 ①U-50国際北陸工芸アワード（事業費:44,860千円、35カ国・地域から403件応募） 50歳以下の工芸人を対象とした公募展。今回の事業の前身 ②ワールド工芸100選展（事業費:29,100千円、観覧者約23,000人） ①に応募し、入賞した作品や世界各国から選抜された計119作品を県美術館で展示 ③シンポジウム（事業費:8,100千円、参加者420人） 各国から招聘した専門家等による講演会や討論会を富山市、高岡市で実施																																							